

1年1組 総合的な学習の時間 授業デザイン

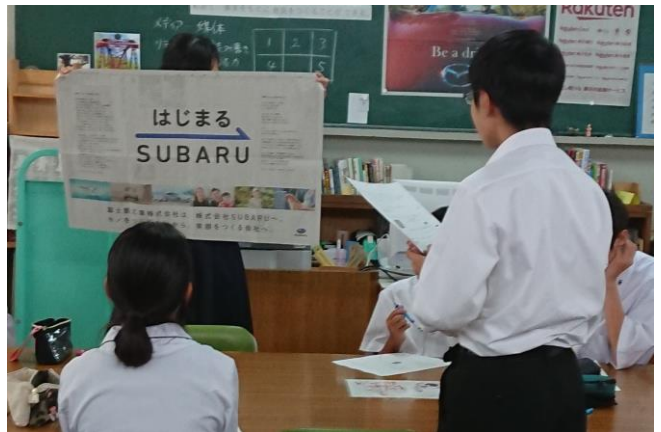
授業者 田中 慎一

1. 日時・場所 平成30年7月9日(月) 4限 学校図書館
2. 単元名 課題学習 『新聞広告を読むことからメディア・リテラシーを身につける』
3. 単元の目標 各領域の内容を総合したり日常の事象や他教科等での学習に関連付けたりするなどして見いだした課題を生徒が主体的に解決していくことを通して、数学的な見方や考え方をさらに深めていく。
4. 本時の目標 事実をもとに、意見をつくることができる。班の意見をまとめ、発表できる。
5. 指導過程

※授業づくりの視点・・・(A)導入の工夫 (B)課題の明示や手順の工夫 (C)生徒同士の関わり合いを仕組む工夫

※ととりの授業改革【10の視点】⑥学び合う活動の充実, ⑧学習を振り返る活動の設定

学習活動	指導上の留意点・支援のあり方(○は留意点, ・は支援)	視点
導入 課題 班で一つ広告を選び, 新聞広告から会社が発信している情報を明らかにしよう。		
班で新聞広告を1つ決める。ワークシートを受け取り, 内容を調べる。	1) 広告を見たときの第一印象を書こう 2) 第一印象から持つ会社のイメージを書こう ○ 色, フォント, 広告で目立つものなどの事実から意見を作るよう指示する。 ○ 発表を意識し, 内容を簡潔にまとめるよう指示する。	(A) (B)
展開 班員が調べた内容をまとめ, 発表準備をする。 調べた広告がどのような意図が込められたものであるか, 班で意見を発表する。	3) 広告で表現されているものから, 広告に書かれていない情報を明らかにしよう。 4) 会社の建前と本音を考えてみよう。 ・ 広告に載せられている写真やイラストなど, 事実をもとにして意見をワークシートに書かせる。 ・ 自分の意見を作れたら, 班で話し合い, 意見をまとめる。 ○発表に向け, 班員同士で調べた内容を共有させる。 ○説明は簡潔にし, 相手に伝わるように指示する。	(C) ⑥
	ウ 事実をもとに筋道立てて説明できている。【発表・ワークシート】	
まとめ 各班の発表を聞き, 自分たちの班の内容と似ている部分や関連している部分を知る。 感想を書く。	○ 企業は商品を購入してもらえよう様々な努力や工夫をしていることを伝える。 ○ 消費者として, 情報の真偽を自分で判断し, 情報の取捨選択ができるよう今後の生活に活かすよう伝える。 ・ 図書資料を紹介し, 広告に使われている色やフォントの持つイメージや心理効果, メディア・リテラシーの必要性などへ興味を持つよう促す。	⑧



メディア・リテラシー

() 組 () 番 名前 ()

めあて 事実をもとに、意見をつくることができる。班の意見をまとめ、発表できる。

共有課題

1) 以下の語句の説明を書きましょう。

メディア・・・

リテラシー・・・

メディア・リテラシー・・・



2) 班で一つ広告を選び、新聞広告から会社が発信している情報を明らかにしよう。

会社名 『 _____ 』 (商品名があれば 「 _____ 」)

1) 広告を見たときの第一印象 _____

2) 第一印象から持つ会社のイメージ _____

広告から分かるもの

○ 印象に残る色は 白 黒 赤 青 黄 緑 水色 オレンジ
その他 ()

○ 文字・フォントの印象は 固い 柔らかい 優しい 冷たい 怖い 暖かい 真面目 親しい
その他 ()

○ 広告で目立つもの(文字・写真など)をいくつかあげてみよう

○ 商品を買うときに必要だけど、広告で目立たないこと(書いてないこと)は何だろう

ジャンプ課題

③ 広告で表現されているものから、広告に書かれていない情報を明らかにしよう。

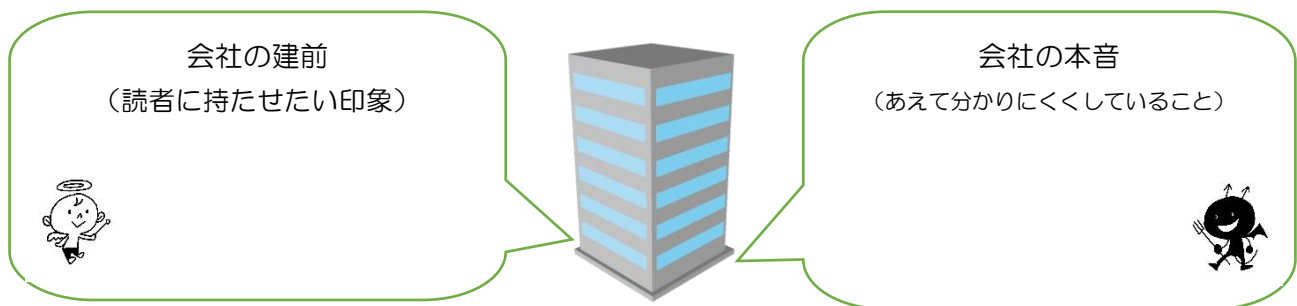
1) 対象とする年代, 性別に○をつけよう 10 20 30 40 50 60 男 女

2) 広告で目立つ色・文字・写真などから伝えたい商品のイメージは何だろう？

3) 広告でわざと目立たせない（書かれていない）のはなぜだろう？ 理由を考えてみよう

4) 広告を読む人に伝えたい会社の印象は何だろう？

5) 会社の建前（読者に持たせたい印象）と本音（あえて分かりにくくしていること）を考えてみよう



④ 広告を出している会社が読者に伝えたいイメージと、本音を明らかにして、次の順番で他の班に伝えよう。

- ① 会社の名前（あれば商品名）
- ② 広告を見たときの第一印象
- ③ 広告の色・文字・写真などから分かるや広告が伝えようとしている会社のイメージ
- ④ 班で考えた会社の本音
- ⑤ 調べてみたことで、第一印象と変わった会社の印象

授業の感想
